

平成 28 年度 第 1 回
みと好文カレッジ運営審議会

日 時 平成 28 年 7 月 28 日 (木)
午後 2 時 00 分 ~ 3 時 30 分
場 所 水戸市総合教育研究所
研究室 7

みと好文カレッジ

次 第

- 1 開会
- 2 運営審議会委員委嘱状交付
- 3 生涯学習課長あいさつ
- 4 各委員自己紹介
- 5 みと好文カレッジ職員紹介
- 6 委員長及び副委員長選出
- 7 正副委員長あいさつ
- 8 議題
 - ◎ 報告事項
 - (1) 平成 28 年度みと好文カレッジ運営方針及び主要施策について
 - (2) 平成 28 年度みと好文カレッジ事業実施計画について
 - (3) 平成 28 年度市民センターにおける生涯学習活動の重点目標について
 - ◎ 協議事項
 - (1) 市民センター職員への支援・指導の強化について
 - (2) さきがけ塾第四期生の募集について
 - (3) その他
- 9 閉会

報告事項（1）

平成28年度みと好文カレッジ運営方針並びに主要施策について

【運営方針】

生涯学習都市宣言を踏まえ、水戸市生涯学習推進基本計画（第4次）に基づく施策を推進し、現代の大きな課題である少子高齢化、高度情報化、地域社会における連帯感の欠如や家庭の教育力の低下等の現代的課題解決のための学習機会を提供するとともに、学んだ成果が地域活動やまちづくりにつながるよう人材の育成に努める。

また、多様化、高度化する市民のニーズに応えるため、市民センターとの連携を強化しながら、時代の新たな課題に対応した企画や学習プログラムの開発に努める。

さらに、市民の生涯学習活動の振興を図るために、社会教育活動について、基礎的なことからより専門的・実践的な知識や技術について、市民センター職員の力量を高める研修の機会を充実させ、地域と連携した現代的課題に対する事業の取り組みなど、支援・指導の強化に一層努める。

【主要施策】

1 市民センターへの支援・指導

（1） 東湖塾の開催

市民センター職員に生涯学習の基礎となる社会教育の知識を深める研修や専門的・実践的な知識、技術を身につけ、職員の力量を高めるための研修会等を開催する。

さらに、現代的課題解決に向けた学習プログラムの研究・開発を行うとともに、多様化、高度化する市民のニーズに応え、時代にあった新しい講座を発掘し、先進的な市民センター講座として提案する。

- ◎ 新任職員研修（集合研修，訪問研修）
- ◎ 全体研修（集合研修，ブロック研修，訪問研修）
- ◎ 学習プログラム作成研修（ブロック研修，訪問研修）
- ◎ 新講座提案事業（集合研修）

（2） 好文塾の開催

東湖塾で研究・開発された現代的課題を取り扱った学習プログラムの作成企画講座が、市民センター事業として根付くよう「好文塾」と名づけ、市民センターとみと好文カレッジの共同事業として開催する。また、作成した学習プログラムがすべての市民センターにおいて取り組めるようモデル事業として位置づけ、市民センター活動を支援する。

- ◎ ブロック単位の市民センター職員とみと好文カレッジ職員で企画した学習プログラム講座の開催
- ◎ 単独の市民センター職員とみと好文カレッジ職員で企画した学習プログラム講座の開催

（3） 市民ニーズに対応した学習機会の提供

市民の学習ニーズの把握に努め「個人の要望」や「社会の要請」に応じた学習をバランス良く提供できるよう市民センターの支援を行う。

- ◎ 市民ニーズを捉えた学習機会の提供
- ◎ 市民センター事業の現状と課題の調査

(4) 事業評価の推進

講座や事業に参加した市民が日常生活の中で、学習の成果をどのように活かしているのか、また、地域の中で、どれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。そのため、市民センターにおいては、実施した講座や事業の自己評価を行うとともに、運営審議会等による自己評価に基づいた第三者評価を行い、より効果的な事業運営を進められるよう事業評価を推進する。

また、みと好文カレッジ等による事業評価制度導入について検討を進める。

- ◎ 市民センターによる自己評価の実施
- ◎ 市民センター運営審議会委員による第三者評価の実施
- ◎ みと好文カレッジ等による事業評価制度導入の検討

2 全市的な生涯学習の推進

(1) みと弘道館大学の開催

急激な社会の変化に対応し、人間性豊かな生活を営むために人々が学習する必要のある課題、いわゆる現代的課題解決に向けた学習講座を市民に提供するとともに、学んだ成果を生活の充実や向上に生かされるよう内容の充実を図る。

また、時代にあった講座や「水戸市生涯学習サポーター」との協働による先進的な学習プログラムを市民に提供する。

(2) 子育て応援塾の開催

家庭の教育力の向上を図るため、子育てに関する講座や学習機会を提供する「子育て応援塾を開催する。

- ◎ 親業訓練入門講座（2コース）
- ◎ 親業訓練入門講座（働く親対象1コース）

(3) 生涯学習サポーターチャレンジ講座「さきがけ塾」の開催

生涯学習活動をとおり、市民と行政とのまちづくりに携わる人のために「さきがけ塾」を開催する。講座では、市民生活を豊かにする学習プログラムを考え、実施に向けた方法を探り、行政が主催する講座の企画・実施に参画する人材の確保を図る。

(4) 「水戸市生涯学習サポーター」活動の推進

「さきがけ塾」修了生が登録する「水戸市生涯学習サポーター」による市民と行政との協働企画講座を開催し、安心安全なまちづくりを推進する。

(5) パイロット事業の開発・研究

現代社会の課題や人づくりをテーマとしたもの、専門性の高い講座など、先進的な講座を

開発・研究する。

また、開発した講座を各市民センター等の社会教育施設や地域団体でも実施できるよう支援する。

(6) ほっとひといき夢らんどの開催

家庭教育支援事業の一環として、1歳6ヶ月から3歳までの子どもと親を対象に、子ども同士が遊んだり、子育て支援サークルのメンバーと情報交換を行う場を提供するとともに、家庭教育に関する講座を開催することによって、育児に対する悩みやストレスを解消できるよう子育て支援を推進する。

(7) 「あなたも師・達人制度」の活用促進

「あなたも師・達人制度」の登録指導者の募集や活用を広報「みと」やホームページをはじめ各種広報媒体により周知を図るとともに、市民センター等の社会教育施設やPTA、ボランティア団体、NPO等が主催する講座や研修会の講師として積極的に紹介し、登録者の有効活用を促進する。

(8) 育児ボランティア制度の利用促進

子育て中の保護者が生涯学習活動に参加しやすくするため、講座開催中に別室で子どもを預かる「育児ボランティア制度」の利用促進と登録ボランティアの拡充を図るため、市民センター等の社会教育施設や社会教育関係団体に積極的に紹介し、制度の利用を促進する。

(9) 学習情報の提供

生涯学習活動の推進を図るために、みと好文カレッジの事業等を掲載した生涯学習情報誌の発行や見やすいホームページへの更新をするなど、本市の生涯学習活動をPRする。

(10) 学習相談事業の充実

市民やボランティア団体等の生涯学習相談に対して、相談内容や相談分野に応じて適切で役立つ助言ができるよう、各種生涯学習情報の収集と整理をすすめ、学習相談事業の充実を図る。

(11) 国・県・他市町村・企業・NPO等民間非営利団体・教育機関との連携の推進

国や県・他市町村との連携を図り、相互の生涯学習に関する情報を共有化するとともに、企業・NPO等民間非営利団体・教育機関と連携し、それぞれが持つ人的・物的資源の活用を図る。

(12) 水戸市生涯学習推進基本計画（第4次）に基づく施策の推進

生涯学習社会の実現を目指し、水戸市生涯学習推進基本計画（第4次）に基づく施策を推進する。

報告事項（２）

平成28年度みと好文カレッジ事業実施計画について

1 市民センターへの支援・指導

(1) 東湖塾

市民センター職員に生涯学習の基礎となる社会教育の知識を深める研修や専門的・実践的な知識、技術を身につけ、職員の力量を高めるための研修会等を開催する。

さらに、現代的課題解決のための学習プログラムの研究・開発を行うとともに、多様化、高度化する市民のニーズに応え、時代にあった新しい講座を発掘し、先進的な市民センター講座として提案する。

研修方法は、一堂に会する「集合研修」と各市民センターへ出向く「訪問研修」を取り入れる。

① 新任職員研修

市民センターに人事異動により新たに着任した者や新規採用者を対象に、市民センター職員として事務事業を遂行するための基本的知識を身につける。

ア 集合研修

- 対象者 平成28年度新任市民センター所長及び新任嘱託員 26名
- 参加者 総数26名
- 内容

日時	内容	説明者	会場
4月12日（火） 9時30分～16時	地域防災について	地域安全課危機管理室室長	本庁舎南側 臨時庁舎2F 農業委員会 「会議室」
	市民センターについて	市民生活課課長	
	電送窓口関係について	市民課窓口第二係長	
	接遇について	市民課課長補佐	
	生涯学習の推進について	みと好文カレッジ所長	

イ 集合研修会

- 対象者 着任1年目、2年目の市民センター所長 17名
- 内容 懇談会形式により、市民生活課、生涯学習課、みと好文カレッジ職員、関係各市民センター所長が一堂に会し、市民センターに関する運営上のこと、生涯学習に関することについて懇談する。
- 日時 平成28年5月17日（火）午前10時から12時まで
- 会場 見和市民センター 会議室
- 参加者 総数25名

ウ 訪問研修

- 対象者 平成28年4月1日付新任所長及び新規採用嘱託員26名、2年目所長及び嘱託員20名
 - 内容 ①市民センターの運営について、②生涯学習の推進について
 - 日程 年間2回実施 ※別添資料一覧「平成28年度新任所長・嘱託員訪問研修実施計画及び2年目所長・嘱託員振り返り訪問研修実施計画」を参照
- ※上記計画のほか、市民センターからの要請（疑問や問題軽減）を受け、訪問研修を実施する。

② 全体研修

市民センター職員として、生涯学習の中の社会教育事業を推進していくための基礎知識の習得や事業の企画立案の進め方など、職員の支援にあたる。

ア 集合研修（所長研修）

- 対象者 市民センター所長 29名
- 内容 「市民センターの業務と所長として心構えについて」
- 講師 水戸市長 高橋 靖
- 日時 平成28年5月10日（火） 午後2時から3時まで
※市民センター所長会議時に併せて開催
- 会場 南側臨時庁舎 大会議室

イ ブロック研修「意見交流会」

- 対象者 ①東部ブロックの嘱託員、②常澄ブロックの嘱託員
- 内容 市民センターにおける生涯学習等を進める上で疑問に感じている事について、同じ業務に携わる嘱託員同士が一堂に会し意見交換を行うことにより、ブロック内職員の交流を深め事務の効率化を図る一助とする。
- 日時 ①東部ブロック 平成28年9月6日（火） 午後2時から4時まで
②常澄ブロック 平成28年8月29日（月） 午後2時から4時まで
- 会場 ①東部ブロック 上大野市民センター 会議室
②常澄ブロック 稲荷第二市民センター 学習室

③ 学習プログラム作成研修

社会教育事業に従事する職員として、高度で多様化した住民のニーズに対応するため、専門的・実践的な知識や技術を身につけ、地域住民に様々な学習の機会を提供する必要がある。

そこで、市民センターの職員を対象に、現代的課題や地域課題の見出し方や課題解決のための学習プログラム作成に関する知識や技術を習得することを目的とする。

- 対象 市内6ブロックの内から1ブロックを指定して開催しており、今年度は常澄ブロック（下大野、稲荷第一、稲荷第二、大場市民センター）の各市民センター選出の嘱託員。なお、研修を希望する個別の市民センターにも対応する。
- 内容 同じブロックの職員が共同で地域課題の整理や学習プログラムのテーマを選定し、ブロック内の地域住民を対象とした講座を企画・実施する。
- 日程 平成28年6月から9月までに5回程度実施予定
- 会場 常澄ブロック内の市民センター

④ 新講座提案事業

水戸市市民センター運営方針及び重点目標において、生涯学習を推進する中で家庭教育学級（ふれあい学級）の開催を掲げている。このことは、教育基本法第10条に規定されているとおり、国や地方公共団体が取り組むべき課題の一つである。

本講座では、親子関係のほか、あらゆる人間関係の築き方を理解することで、家庭教育学級における事業展開の一助とする。

- 対象者 市民センター等家庭教育学級担当職員、希望者
- 内容 「絵本で広げる夢のコミュニケーション（仮）」
- 講師 見澤 淑恵（朗読家、日本朗読文化協会会員、放送大学非常勤講師）
- 日時 平成28年8月31日（水）
- 会場 総合教育研究所 研究室7

(2) 好文塾

東湖塾で研究・開発された現代的課題を取り扱った学習プログラムの作成企画講座が、市民センター事業として根付くよう「好文塾」と名づけ、市民センターとみと好文カレッジとの共同事業として開催する。また、作成した学習プログラムが全ての市民センターにおいて取り組めるようモデル事業として位置づけ、市民センター活動を支援する。

① 水戸市教育委員会と好文カレッジ・水戸市寿市民センター・寿地区自治連合団体共同事業 “東日本大震災から5年”『町内会・自治会コミュニティの連帯感、絆は！』

住民がどもに支え合い、安心して暮らせる地域社会づくりに向けて、住民自治、福祉、防災等について学び、今後の地域コミュニティ活動の一助とする。

○対象者 寿地区内居住者及び勤務者 50名

○回数 5回

○会場 水戸市寿市民センター

○内容

日時	内容	講師
6月26日(日) 10:00~11:30	少子高齢化における町内会 ・自治会活動の点検 ～連帯感を維持しよう～	講師 市民生活課 市民活動・消費生活係長 鬼沢 隆文
8月17日(水) 10:00~11:30	高齢化社会に対応する 地域社会づくり ～地域でできることとは～	講師 高齢福祉課 ※地域支援センター
未定	みんなでつくる防災のまち水戸 ～地域における防災～	講師 (地域安全課 危機管理室長)
未定	地域における青少年・若者の育て方 ～青少年・若者の環境づくり～	講師 (生涯学習課)
未定	楽しく、優しく、次の世代に渡せる 「市民の羅針盤」	講師 元茨城大学准教授 長谷川 幸介 先生

② 常澄ブロック好文塾

○対象者 常澄ブロック内住民(下大野, 稻荷第一, 稻荷第二, 大場市民センター)

○内容 常澄ブロックの職員が学習プログラム作成研修で企画する講座を実施予定

○会場 調整中

2 全市的な生涯学習の推進

(1) みと弘道館大学の開催

急激な社会の変化に対応し、人間性豊かな生活を営むために人々が学習する必要がある課題、いわゆる現代的課題解決に向けた学習講座を市民に提供するとともに、学んだ成果を生活の充実や向上に活かされるよう内容の充実を図る。

また、時代にあった講座や「水戸市生涯学習サポーター」との協働による学習プログラムを市民に提供する。

① 茨城しぐさ

「相互扶助」や「共生」の精神を学び、「お互いが仲良く、気持ちよく生活する」ための方策を考えることにより、規範意識の向上と良好な人間関係を築く一助とすることを目的とする。

○対象 小学4年生から中学3年生及びその保護者。学校単位で募集（現時点での申込校はなし。募集は継続中）

○講師 NPO法人 ひと・まちねっとわーく

○日程 平成28年5月1日から平成29年2月28日（募集締切12月1日）

※講座内容等については、別添資料「みと弘道館大学 茨城しぐさ 募集案内」を参照

② ゼロからはじめるシニアパソコン教室

市内のシニア世代を対象に、インターネットの使い方や簡単な文書作成などを体験していただき、ITをより身近に感じていただく契機とするとともに、教員の指導のもと、生徒がこれまでに習得した知識やスキルを生かして参加者に指導を行うことにより、地域住民への社会貢献へとつなげる。

○対象者 概ね50歳以上の水戸市在住のパソコン初心者

○定員 40名（各コース20名ずつ、定員を超えた場合は抽選、結果は申込者全員に通知）

○参加費 1,000円（テキスト代として）

○日程 Aコース：8月24日（水）・25日（木）午前10時～正午、午後1時～3時

Bコース：8月29日（月）・30日（火）午前10時～正午、午後1時～3時

○共催 水戸女子高等学校

○講師 水戸女子高等学校商業科教員（アシスタントとして同校商業科生徒）

○内容

	時間	内容	指導
1日目	午前10時～正午	触ってみよう！キーボード	水戸女子高等学校商業科教員及び同校商業科生徒
	午後1時～3時	インターネットで検索してみよう！	
2日目	午前10時～正午	パソコンでメッセージカードを作ってみよう！	
	午後1時～3時	メッセージカードに写真・イラストを取り込んでみよう！	

※講座内容等については、別添資料「みと弘道館大学 ゼロからはじめるシニアパソコン教室 募集案内」を参照

③ 水戸市生涯学習サポーター活動の推進

「水戸市生涯学習サポーター」との協働による学習プログラムを市民に提供する。

本年度は学習プログラムの企画会議を以下のとおり実施した。

第1回：平成28年6月8日（実施講座の内容等を検討）

第2回：平成28年6月29日（実施講座の内容等を検討）

第3回：平成28年7月20日（実施講座のテーマを決定）

(2) 子育て応援塾の開催

家庭の教育力の向上を図るため、子育てに関する講座や学習機会を提供する「子育て応援塾」を開催する。

① 親業訓練入門講座

グループディスカッションやロールプレイなどの体験学習を通して、親としての役割や子どもとのコミュニケーションの取り方について考え見つめ直す場面を多く取り入れ、家庭の教育力の向上を目指す。

- 対象者 妊娠期の母親、乳幼児から小・中・高校生までの子を持つ親
- 回数 2時間×3回（A、Cコース）、6時間×1回（Bコース）
- 定員 1講座につき20名 託児付き
- 内容 10時～12時（A、Cコース）、9時30分～16時30分（Bコース）

回数	内容	入門Aコース	入門Bコース	入門Cコース
第1回	親には役割があるの？	6月7日（火）	6月18日（土）	調整中
第2回	子どもと接するのが難しい？	6月14日（火）		
第3回	子どもの気持ちがわかる？	6月21日（火）		

○講師 親業訓練シニアインストラクター・コミュニケーションリーダー1級

中島 由佳子

○会場 入門A、Bコース：水戸市立東部図書館

入門Cコース：調整中

○受講者 Aコース 延63人（託児 延36人）、Bコース 17人（託児8人）

※講座内容等については、別添資料「子育て応援塾 親業訓練講座 募集案内」を参照

(3) さきがけ塾の開催

生涯学習活動をとおり、市民と行政とのまちづくりに携わる人のために「さきがけ塾」を開催する。ここでは、市民生活を豊かにする学習プログラムを考え、実施に向けた方法を探り、行政が主催する講座の企画・実施に参画する人材の確保を図る。なお、さきがけ塾修了生は「水戸市生涯学習サポーター」に登録され、まちづくりの担い手となる。

- 対象者 生涯学習や学習プログラムの作成に関心のある市民
- 回数 月1～2回、水曜日18時30分～20時30分 各年20講座程度
- コース 「社会の宝育成コース」、「縁がつなぐコミュニティコース」
- 受講生 16名（社会の宝育成コース5名、縁がつなぐコミュニティコース11名）

回	実施日	講座内容	講師等
12	4月13日（水） 18:30～20:30	学びからアクションへ！ 学習プログラム⑤	NPO法人ひと・まちねっとわーく 池田 馨, 高瀬 利博, 鈴木 勇一
13	4月27日（水） 18:30～20:30	学びからアクションへ！ 学習プログラム⑥	NPO法人ひと・まちねっとわーく 池田 馨, 高瀬 利博, 鈴木 勇一
14	5月11日（水） 18:30～20:30	ためして合点！私たちの企画 グループごとのプレゼンテーション	
15	5月25日（水） 18:30～20:30	アンケートづくりの基本	生涯学習サポーター 小平 文和
16	6月22日（水） 18:30～20:30	水戸市防災について 水戸市高齢者福祉について	水戸市市民協働部地域安全課 危機管理室長 小林 良導 地域支援係長 土屋 勝
17	7月13日（水） 18:30～20:30	魁のまち・水戸を目指して	水戸市市長公室政策企画課長 長谷川 昌人

18	8月17日(水) 18:30~20:30	受講生からのお楽しみ講座	元水戸商業高等学校校長 金澤 正巳
19	9月7日(水) 18:30~20:30	講座を開講しての振り返り これからの講座づくりに活かす	
20	9月21日(水) 18:30~20:30	閉講式 記念講演 弘道館に携わり	弘道館嘱託学芸員 小坪 のり子

○会 場 水戸市五軒市民センター 201号室

○内 容 さきがけ塾第三期生・二年次

※第四期生は平成28年8月から募集を開始し、10月に開講予定。別添資料一覧「さきがけ塾第四期生募集要項」を参照

(4) 「さきがけ塾」塾生との協働企画講座

市民と行政との協働による学習講座の企画・実施に携わる「水戸市生涯学習サポーター」を目指し、「さきがけ塾」第三期生の『社会の宝育成コース』、『縁がつなぐコミュニティコース』の受講生が、学習の成果として作成した講座を市民に提供する。

○社会の宝育成コース 「I Love 納豆 これぞ納豆パワー！」

○縁がつなぐコミュニティーコース 「新エネルギーって」ってな〜に？」

「お友達とドーンとやってみよう」

※講座内容等については、別添資料一覧「さきがけ塾」塾生との協働企画講座 募集案内」を参照

(5) ほっとひといき夢らんどの開催

家庭教育支援事業の一環として、1歳6ヶ月から3歳までの子どもと親を対象に、子ども同士が遊んだり、子育て支援サークルのメンバーと意見交換を行う場を提供するとともに、家庭教育に関する講座を開催することによって、育児に対する悩みやストレスを解消できるよう子育て支援を推進する。

○対象者 Aコース 水戸市在住の1歳6か月から2歳6か月までの子どもと親

Bコース 水戸市在住の2歳6か月から3歳までの子どもと親

○日 時 Aコース 毎月第1木曜日 毎回午前10時～11時30分

Bコース 毎月第3木曜日 毎回午前10時～11時30分

○会 場 水戸市福祉ボランティア会館（ミオス）

○受講者 Aコース 親子30組

Bコース 親子25組

○参加費 各コース親子で500円（年間材料費）

○内 容

Aコース 開催日	内 容 講 師	Bコース 開催日	内 容 講 師
6月2日	ミュージック・ケア① 音楽療法士 松本 鈴子 音楽療法士 井澤 満代 えくぼ会6名	6月16日	ミュージック・ケア 音楽療法士 松本 鈴子 音楽療法士 川又 康子 えくぼ会6名
7月7日	遊んで学ぼう①（七夕） ピアノ講師 井上 文代 えくぼ会6名	7月21日	親子劇遊び① 特別支援教育支援員親子体操講師 青木 千鶴子

			ピアノ講師 井上 文代 水戸市サブリーダーズ会 3~5名 Wa'mくーる代表 佐藤 友美乃 えくぼ会 6名
8月4日	親子ヨガ キッズヨガインストラクター 子安 美穂 ベビーマッサージ協会 渡邊 江津子 Wa'mくーる代表 佐藤 友美乃 水戸市サブリーダーズ会 3~5名 えくぼ会 6名	8月18日	遊んで学ぼう①(魚つり) ピアノ講師 井上 文代 水戸市サブリーダーズ会 3~5名 えくぼ会 6名
9月1日	遊んで学ぼう②(小麦粘土) ピアノ講師 井上 文代 えくぼ会 6名	9月15日	親子料理教室①(マサラカレー) 有限会社マサラプラスワン代表取締役 綿引 均 えくぼ会 6名
10月6日	親子体操(運動会) 特別支援教育支援員親子体操講師 青木 千鶴子 えくぼ会 6名	10月20日	遊んで学ぼう②(ハロウィン) えくぼ会 6名 ピアノボランティア 井上 文代 Wa'mくーる代表 佐藤 友美乃 みとちゃん
11月10日 [第2木曜日]	親子料理教室①(M'sキッチン) 森永乳業㈱ えくぼ会 6名	11月17日	親子体操(運動会) 特別支援教育支援員親子体操講師 青木 千鶴子 えくぼ会 6名
12月1日	遊んで学ぼう③(クリスマス会) えくぼ会 6名 ピアノボランティア 井上 文代 Wa'mくーる代表 佐藤 友美乃	12月15日	親子劇遊び② 特別支援教育支援員親子体操講師 青木 千鶴子 ピアノ講師 井上 文代 えくぼ会 6名
1月12日 [第2木曜日]	ミュージック・ケア② 音楽療法士 松本 鈴子 音楽療法士 井澤 満代 えくぼ会 6名	1月19日	親子料理教室②(パドゥーラ) 有限会社マサラプラスワン代表取締役 綿引 均 えくぼ会 6名
2月2日	親子料理教室②(房総花巻きずし) 料理研究家 野口 和子 料理研究家 水沼 清子 えくぼ会 6名	2月16日 [第4木曜日]	親子料理教室③(ウィンナーの飾り 切り) 伊藤ハム㈱ えくぼ会 6名
3月2日	遊んで学ぼう④(ひな祭りとお別 れ会) えくぼ会 6名 ピアノボランティア 井上 文代	3月16日	遊んで学ぼう③(ひな祭りとお別 れ会) えくぼ会 7名 ピアノボランティア 井上 文代

※講座内容等については、別添資料一覧「ほっとひといき夢らんど 募集案内」を参照

(6) 国・県・他市町村・企業・NPO等民間非営利団体・教育機関との連携の推進

国や県・他市町村との連携を図り、相互の生涯学習に関する情報を共有するとともに、企業・NPO等民間非営利団体・教育機関と連携し、それぞれが持つ人的・物的資源の活用を図る。

① NPO法人 ひと・まちなつとわーくとの連携事業「茨城しぐさ」

② 水戸女子高等学校との連携事業「みと弘道館大学 ゼロからはじめるシニアパソコン教室」

※①, ②とも「2 全市的な生涯学習の推進 (1) みと弘道館大学の開催」参照

報告事項（3）

平成28年度 市民センターにおける生涯学習活動の重点目標について

1 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、超高齢社会への対応などの「社会の要請」に応じた、現代的課題を取り扱った学習機会の提供に努める。

また、内原中央公民館や各市民センターの一般教養講座・教室・クラブ等、みと好文カレッジの事業を総称した『みと弘道館大学』が市民に親しまれ、生涯学習が市民のライフスタイルに定着し生涯にわたって学び続けることができるような学習機会の提供に努める。

(1) 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図ると共に、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

(2) 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくために、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。

(3) 家庭教育学級（ふれあい学級）の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割がある。

これまでのふれあい学級の内容に加え、家庭が本来果たすべき役割を見つめ直し、親の役割、子どもの心の理解、躰など家庭での教育について考え、学び合う家庭教育学級を開催する。

さらに、茨城県教育委員会が作成発行している「家庭教育ブック」等を活用し、小学校との共催により、就学時健康診断や入学説明会などの機会を捉えた家庭教育講演会を開催し、家庭の教育力向上に努める。

2 学習の成果を活かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう支援するとともに、地域内の人材の掘り起こしを進め、地域の活性化や特色あるまちづくりにつながっていくよう環境づくりに努める。

(1) 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵ま

れている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用に努める。

(2) 学習活動の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士の交流を拡大させ、新たなネットワーク構築に努める。

(3) 学習の成果を地域活動に活かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に活かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につながるよう人材の育成と活用に努める。

(4) 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で、学習の成果をどのように活かし、また、地域の中で、どれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営に努める。

3 学校、家庭、地域の連携の強化

学校、家庭、地域が目標を共有し、それぞれが連携して地域社会全体の教育力の向上に努める。

市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能を十分発揮する。

(1) 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

学校、家庭、地域が相互に連携を図りながら、様々な形で異年齢集団との交流や大人と接する事業など、子どもたちが直接体験する場を提供し、社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

(2) 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、学校、家庭、地域が一体となって子どもたちの成長を温かく見守りながら、家庭教育を社会全体で支える仕組みづくりに努める。

協議事項（1）

市民センター職員への支援・指導の強化について

平成28年度みと好文カレッジ事業実施計画中の市民センターへの支援・指導から、今後のあり方について

<別添資料>

「新任所長・嘱託員訪問研修実施計画及び2年目所長、嘱託員振り返り訪問研修実施計画」、「平成27年度 みと弘道館大学 市民センター等事業実績一覧」

協議事項（2）

さきがけ塾第四期生の募集について

<別添資料>

さきがけ塾第四期生募集要項

平成28年度新任所長・囑託員訪問研修実施計画及び2年目所長・囑託員振り返り訪問研修実施計画

ゾーン	番号	センター名	対象者名		新任所長・囑託員 訪問研修実施計画							
			所長	囑託員	訪問者		前期訪問研修		訪問者		後期訪問研修	
中央	2	五軒		永堀 浩美	係長	関根	6月27日	午前	係長	関根		
	3	新荘	齋藤 雅子		所長	関根	6月15日	午前	所長	関根		
	6	常磐	山田 斉		所長	関根	7月12日	午後	所長	関根		
東部	4	城東		横田由香里	所長	関根	5月19日	午前	所長	関根		
	5	竹隈	笹島 武		所長	関根	7月11日	午前	所長	関根		
	9	上大野		関根 利香	所長	関根	6月3日	午前	所長	関根		
	12	吉田		入野 千鶴	係長	関根	6月13日	午後	係長	関根		
	13	酒門	木下 雅仁		所長	関根	6月30日	午前	所長	関根		
	26	吉沢	鯉渕 理		所長	関根	6月22日	午前	所長	関根		
西部	14	石川		林 里江子	係長	関根	5月31日	午前	係長	関根		
	17	桜川	飯島 智		所長	関根	6月23日	午後	所長	関根		
	18	上中妻	久野 智之		所長	関根	7月19日	午後	所長	関根		
	25	赤塚		黒澤ちひろ	係長	関根	6月9日	午前	係長	関根		
南部	7	緑岡	飯村 博史		係長	関根	6月8日	午前	係長	関根		
	21	千波	蛭田伊美子		所長	関根	6月15日	午後	所長	関根		
	22	見和	藤枝 一典		所長	関根	6月8日	午後	所長	関根		
	24	笠原		大西 恵理	係長	関根	7月27日	午前	係長	関根		
北部	10	柳河		住谷さおり	係長	関根	7月26日	午前	係長	関根		
	11	渡里	一木 淳		所長	関根	6月6日	午前	所長	関根		

ゾーン	番号	センター名	対象者名		2年目所長・囑託員 振り返り訪問研修実施計画							
			所長	囑託員	訪問者		前期訪問研修		訪問者		後期訪問研修	
中央	2	五軒		桑名 千和	係長	関根	6月27日	午後	係長	関根		
	27	堀原	藤咲 一臣		所長	関根	6月23日	午前	所長	関根		
東部	4	城東	柳橋 剛		所長	関根	5月19日	午前	所長	関根		
	9	上大野	寺山 善一		所長	関根	4月14日	午後	所長	関根		
西部	18	上中妻		中島 幸恵	所長	関根	7月19日	午前	所長	関根		
	19	山根	矢ノ倉鉄也		係長	関根	6月2日	午後	係長	関根		
	25	赤塚	細谷 潤		所長	関根	7月12日	午前	所長	関根		
南部	7	緑岡		大高由美子	係長	関根	6月8日	午前	係長	関根		
	20	見川	海老澤 守		所長	関根	7月13日	午後	所長	関根		
	21	千波		石堀千代美	所長	関根	6月22日	午後	所長	関根		
北部	15	飯富		小貫 光江		関根	6月21日	午後		関根		
	16	国田	森田 信行		所長	関根	6月28日	午前	所長	関根		
常澄	29	稲荷一	蛭田 智則			関根	6月14日	午後	係長	関根		
	30	稲荷二		小暮 由美	係長	関根	7月28日	午前	係長	関根		
	31	大場		小川 雄生		関根	6月7日	午前		関根		
				高崎 典子	所長	関根	6月1日	午後	所長	関根		

さきがけ塾 第四期生

生涯学習活動をとおり、市民と行政との協働による、笑顔あふれる安心快適空間水戸市の実現に向け、まちづくりに携わるひとのために『さきがけ塾』を開催します。

ここでは、市民生活を豊かにする学習講座（学習プログラム）を考え、実施に向けた方策を探り、講座の企画・立案に参画することを目指します。

◇ 本事業の内容と応募の手続きは下記のとおりです。

開催期間・テーマ	応募できる方	市内に居住または通勤・通学する18歳以上の方 2年間継続して参加できる方	
	開催期間	平成28年10月～30年9月 40回程度開催	
	開催時間	水曜日の午後6時30分～午後8時30分 ※先進地視察は土曜日	
	会場	五軒市民センター（2階研修室）など 会場図参照	
	テーマ	参画と協働の ひとづくり・まちづくり	あなたのコーディネーション能力をアップして、自分自身の活動・学習に生かしませんか。そして、水戸のひとづくり・まちづくりに参画し社会貢献しませんか。
	定員	40人	

◇ 学びの内容（一年次）

回	開催予定日	学習内容	講師等
1	10月26日	開講式 参画と協働のひとづくり・まちづくり①	茨城大学特任准教授 長谷川幸介
2	11月22日	アイスブレイク体験	茨城県立歴史館首席研究員 水戸市生涯学習サポーター 江幡 寛
3	12月7日	魁のまち・水戸を目指して	水戸市政策企画課
4	12月14日	ひとづくりとボランティア活動	常磐大学教授 池田 幸也
5	1月11日	コミュニケーション能力とその実践	親業訓練シニアインストラクター 中島由佳子
6	1月25日	参画と協働のひとづくり・まちづくり②	茨城大学特任准教授 長谷川幸介
7	2月8日	先進地視察	県外場所未定
8	2月22日	水戸の歴史を学ぶ	水戸市教育委員会歴史文化財課
9	3月8日	まちづくりとボランティア活動②	常磐大学教授 池田 幸也
10	3月22日	相手の心を開く聞き方・話し方	元県学校教育相談研究会長 黒澤 祐一
11	4月12日	チラシ作りに挑戦	朗読家 水戸市生涯学習サポーター 見澤 淑恵
12	5月10日	学習プログラムづくりの実践	NPO法人ひと・まちなっとわーく 高瀬利博
13	5月24日	学習プログラムづくり① コース別 プレーンストーミング	NPO法人ひと・まちなっとわーく理事 高瀬 利博 NPO法人ひと・まちなっとわーく 水戸市生涯学習サポーター 綿引 均 水戸市生涯学習サポーター 小平 文和
14	6月14日	〃 ②	
15	6月28日	〃 ③	
16	7月12日	〃 ④	
17	7月26日	〃 ⑤	
18	8月23日	〃 ⑥	
19	9月13日	ためして合点！プレゼンテーション	

※ 二年次の内容については、一年次終了時にご案内します。

平成28年度 事業進捗管理計画表 (さきがけ塾及び生涯学習サポーター)

項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
さきがけ塾第三期生 2年次	4/14	4/14	5/11	6/15	7/13	8/17	9/7							
	4/27	↑	5/25	↑	7/2, 16	8/3, 9, 19								出前講座 お友達とドーンとやってみよう
さきがけ塾第三期生 2年次企画講座		プログラム			7/21, 30									I Love 納豆
					7/24, 27, 30									「新エネルギー」ってな〜に？
さきがけ塾第四期 1年次		第四期事業計画			講師依頼 チラシ作製		↑ 四期募集	10/26	11/22	12/7, 12/14	1/11	2/8, 2/22	3/8, 3/22	
	生涯学習サポーター 第五期企画講座A班						↑							
	B班			6/8, 29	7/20		↑							
C班														
さきがけ塾第三期生 修了後のサポーター による企画講座														
										↑				プログラムづくり 広報・募集活動

別添資料一覧

- 1 新任所長・嘱託員訪問研修実施計画及び2年目所長・嘱託員振り返り訪問研修実施計画 1項
- 2 みと弘道館大学 茨城しぐさ 募集案内 2項
- 3 みと弘道館大学 ゼロからはじめるシニアパソコン教室 募集案内 3項
- 4 子育て応援塾 親業訓練講座 募集案内 4項
- 5 さきがけ塾第四期生募集要項 5項
- 6 「さきがけ塾」塾生との協働企画講座 募集案内
 - ・I Love 納豆 これぞ納豆パワー! 6項
 - ・「新エネルギーって」ってな～に? 7項
 - ・お友達とドーンとやってみよう 8項
- 7 平成28年度 事業進行管理計画表（「さきがけ塾」及びサポーター事業） 9項
- 8 ほっとひといき夢らんど 募集案内（Aコース，Bコース） 10項
- 9 平成27年度 みと弘道館大学 市民センター等事業実績一覧